

公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構 平成27年度事業計画

公益目的事業

公1 聴覚障害者自立支援事業

公1-1 地域生活支援事業

公1-1(1) 専門相談及び相談員派遣

自立支援センターにおいて、専門家による相談事業を行う。

定期（月1回）・・・法律相談、生活相談

予約・・・建築相談、税理相談など

イ、相談事業（自立支援センター担当除く）

毎週土曜日の午後（第5土曜は休み）東京都障害者福社会館の相談員（ろう者担当）を推薦する。2015年度は以下の通りに高齢、女性、地域、ろう運動などの相談がしやすいよう担当を配置した。

毎週土曜日（第5土曜除く）

担当：市川明臣、加藤規子、平井伸治、越智大輔

その他、月1回、就労継続支援事業B型施設「かがやき夢工場」の通所者相談事業に相談員を派遣する。

公1-1(2) 相談支援事業、区市相談支援事業

地域（区市町村）自治体との契約による聴覚障害者を対象にした相談支援事業を実施。必要に応じて「相談支援事業ネットワーク」加入施設とも連携して相談支援を行っていく。

公1-1(3) 相談支援ネットワーク事業

東京都内在住の聴覚障害者（手帳の有無は問わない）と家族を対象に、自立支援センターを窓口にして、聴覚障害者支援センター（旧生活支援センター）、金町学園、トット文化館、情報文化センターが合同で実施。相談支援担当は社会福祉士か精神保健福祉士。

自立支援センターと聴覚障害者支援センターは全体的な生活支援実施が可能。

金町学園は児童関連のときのみ担当。

情報文化センターは精神的な問題を抱えているケースを担当。

公1-1(4) 聴覚障害者相談員研修事業

都内の身体障害者相談員（聴覚障害者）、ピアカウンセラーを対象に、相談事業について必要なことを学び、障害者総合支援法による相談支援事業との関わり方について学ぶ。

実施日 2016年2月27日（土） 会場 渋谷区

公1-1 (5) 成年後見制度法人後見事業 (新規)

成年後見、保佐、補助が必要な東京都内の聴覚障害者を対象に、法人として後見人(保佐人、補助人)を引き受ける。

実施期間 2015年4月～2016年3月

実施場所 主に被後見人の居住地区

公1-1 (6) 聴覚障害者相談員&自立支援協議会委員会議 (新規)

都内の身体障害者相談員(聴覚障害者)、自立支援協議会委員などを対象に、行政のしくみや事業概要など必要なことを学び、障害者差別解消法関連などの情報・意見交換を実施する。

実施日 6月27日(土) 会場 渋谷区

公1-2 就学支援・教育環境推進事業

公1-2 スクールソーシャルワーク、教育相談事業

都立ろう学校での生徒、保護者、教諭を対象にスクールソーシャルワークを実施していく。定期的な訪問相談支援に加えて、自立活動補助などを通し、具体的なケースが生じたときは、支援に入る。

都立立川ろう学校、都立葛飾ろう学校、都立大塚ろう学校など。

公1-3 就労支援・職場定着推進事業

公1-3 (1) 職業委託訓練事業

東京しごと財団事業からの委託事業。求職中の聴覚障害者に対して、パソコン・ビジネスマナー・ビジネス文章・面接実習・事務などを指導する。受講者は、ハローワークを通して申し込む。

実施期間 1ヶ月80時間×3ヶ月を年3回

実施場所 第二事務所他

公1-3 (2) ジョブコーチ職場定着支援事業

東京しごと財団が管理し、東京ジョブコーチ支援室(育成会が受託)が実施する事業で、就労中の障害者への職場定着支援を行う。聴覚障害者についてはほとんど自立支援センターが窓口となっている。

基本的に聴覚障害ジョブコーチと手話通訳のできるジョブコーチがペアで対応。

公1-3 (3) 企業対象聴覚障害者職場定着支援事業 (新規)

企業と契約し、そこで働く聴覚障害者が職場に定着できるように、コミュニケーション、障害理解、など多面的な支援を実施する。

実施期間 1か月3日×1年間

実施場所 契約した企業

公2 聴覚障害者社会参加推進事業

公2-1 社会参加・理解啓発推進事業

公2-1(1) 聴覚障害者社会参加活動助成事業

地域（区市）の聴覚障害者団体へ聴覚障害者の社会参加推進のための活動費を助成することにより、地域の聴覚障害者の社会参加・福祉増進に寄与する。また、高齢聴覚障害者や、ろう重複障害者などの支援活動も助成する。

公2-1(2) 聴覚障害者情報紙頒布事業

◎「東京都聴覚障害新聞」の発行

頒価100円※聴覚障害者及び賛助会員には無料配布（第三種郵便認可）
聴覚障害者と関係者に対する情報の提供及び理解啓発を目的として発行する。
福祉関係施設、関係団体等にも配布する。
A4版12頁～24頁 毎月1回5日3,000部発行
通算575～586号

公2-1(3) 地域活動支援情報発信・提供事業

◎インターネットサーバー設置によるネットワーク構築と情報発信

固定IPアドレスと独自ドメイン取得と、独自のサーバーにより、HP（ホームページ）、ML（メーリングリスト）、MM（メールマガジン）で幅広い情報提供を行う。災害に備えてサーバーを別所にレンタルで設置し、安定性を高めるとともに、ホームページなども充実していく。MM未加盟団体への支援も行っていく。

インターネットホームページ <http://www.deaf.tokyo>

(1) Eメールアドレス

区市聴覚障害者団体公式アドレス配布

(2) ホームページ

区市聴覚障害者団体ホームページの提供、開設サポート

(3) ML（メーリングリスト）

会員、役員、委員会等のMLを必要に応じて作成

(4) MM（メールマガジン）

区市聴覚障害者団体宛に福祉関係や都政などの情報を発信

公2-1(4) 第62回東京都聴覚障害者大会

都内聴覚障害者団体唯一の公益法人としての認識を内外とも広め、聴覚障害者への理解を深めるための啓発活動として開催する。更に当法人の事業および目的について理解と協力を強く主張していく。

内 容 式典・記念講演・アトラクション

実施日 11月15日（日）

会 場 江東区

公2-1(5) 第45回耳の日記念文化祭

3月3日は「耳の日」であり、この日を記念し、聴覚障害者問題を社会に理解を求める啓発と聴覚障害者の文化的発展を目指し、記念講演、福祉機器や加盟・関係団体活動状況の展示等を、全都的聴覚障害者関係団体の協力を得て開催する。

実施日 2016年3月5日（土）～3月6日（日）

会 場 東京都障害者福社会館 他

公2-1 (6) 第17回自立支援センターまつり

自立支援センターの啓発と福祉セミナーや福祉関係の企画を取り入れて、聴覚障害者やセンターについて広く知っていただくためのイベント。

実施日 7月20日(祝)

会 場 自立支援センター、渋谷区リフレッシュ氷川

公2-1 (7) 第31回東京都ろうあ女性のつどい

都内の聴覚障害女性の知識を深めるための学習と、女性にかかわる問題を参加者一同で考えていく場として開催する。

実施日 8月9日(日)

会 場 稲城市

公2-1 (8) 第19回ろう教育フォーラムin東京

ろう児・難聴児の教育に関して、ろう教育の実態と課題を学び、東京都のろう教育の将来について考え、情報交換を行う。

実施日 2016年2月21日(日)

会 場 渋谷区

公2-1 (9) 聴覚障害者のための文章教室(都委託事業)

東京都教育委員会よりの委託事業。

都内在住・在勤の聴覚障害者を対象に日常的な国語力、文章力を身につけることを目的として行う。夜の部を5月～9月、昼の部を9月～翌年2月に分けて通年開催する。

講師陣と内容、指導方法について十分に打ち合わせ、さらに内容を充実させていくとともに、運営者に職員を入れ円滑な運営方法を確立していく。

講師：倉方厚子、早瀬憲太郎、越智大輔

会場：東京都障害者福社会館

公2-2 高齢聴覚障害者支援事業

公2-2 (1) 参加支援事業) ろう高齢者デイサービス事業

70歳以上のろう高齢者を対象に、東京都ろうあヘルパー連絡会との共催事業で食事交流を中心に実施してきたが、今後は相談支援を中心にしたデイサービスに移行していく。

平成27年度はその準備期間とする。

公2-2 (2) 理解啓発事業) 第31回東京都聴覚障害者敬老のつどい

都内聴覚障害高齢者の敬老を祝して、楽しめる企画を実施し、70歳以上の高齢者に記念品を贈呈する。健康相談コーナーなども設け、高齢者の健康増進も図る。

実施日 9月13日(日) 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

公2-2 (3) 健康増進事業) 第21回東京都ろうあ高齢者ゲートボール交流大会

60歳以上の高齢聴覚障害者を中心に開催する。優勝～三位チームには盾を授与。

実施日 10月31日(土) 会場 世田谷区

公2-3聴覚障害者スポーツ振興事業

公2-3(1)第39回東京都聴覚障害者軟式野球大会

区市聴覚障害者団体を原則とした地域別チームによるトーナメント戦を行う。
大会に出場した都内在住の聴覚障害者でチーム編成し、東京代表として6月に開催される関東地区ろうあ者体育大会(埼玉県)に出場するための選考大会としても開催する。

実施日 4月12日(日)、19日(日)、26日(日)

会場 大井埠頭スポーツ公園野球場(品川区)

公2-3(2)第39回東京都聴覚障害者卓球大会

卓球を通して、聴覚障害者の健康増進を図り、卓球をする楽しさを追求する。
男女個人戦(壮年別)の予選リーグ戦と決勝トーナメント戦を行う。

表彰は、三位までを表彰。

実施日 12月5日(土) 会場 都立ろう学校体育館(予定)

公2-3(3)第27回東京都聴覚障害者ゲートボール大会

区市からのチーム対抗として実施し、関東・全国ろうあ者体育大会予選会としても実施する。

実施日 4月25日(土) 会場 中野区

公2-3(4)第2回東京都聴覚障害者グラウンドゴルフ大会

都内聴覚障害高齢者の方々にスポーツと交流の場を提供し、健康増進をはかり親睦を深めるために実施する。

実施日 5月23日(土) 会場 江東区

公2-3(5)東京都聴覚障害者ソフトボールオープン大会

かつて開催されていたソフトボール大会の再開希望に応え、オープン大会として実施する。ソフトボールを通して都内聴覚障害者の健康増進と親交を計るため実施する。

実施日 10月25日(土) 会場 足立区

公2-4手話啓発普及事業

公2-4(1)研究啓発事業)手話の研究と指導

手話研究者、手話通訳者、手話講習会運営者、福祉関係者等、各分野で活躍中の専門家にて構成された委員会で、都内の手話に関する諸問題の解決のための研究及び指導を行なう。

公2-4(2)講演研修事業1)手話セミナー

「手話」に関するテーマでセミナーを実施。対象はろう者だけではなく、難聴や手話学習者など幅広く呼びかける。

実施日 7月11日(土) 会場 渋谷区

公2-4 (3 講演研修事業2) 手話講習会担当者研修会

地域の手話講習会に携わっている人で、課題などを話し合い、テキスト・指導方法について研修する。

実施日 8月23日(日) 会場 渋谷区

公2-4 (4 講演研修事業3) 特別講演

◎特別講演(自立センター)

手話と聴覚障害者への理解啓発のために、著名な聴覚障害者や研究者を招いて、手話学習者や一般都民への講演会を適宜開催する。

開催日 未定(年4回予定)

会場 渋谷区リフレッシュ氷川他

◎特別講演会(手話対策部)

実施日 2016年3月26日(土) 会場 渋谷区

公2-4 (5 養成事業1) ろう手話指導者養成講座

手話講習会を指導する聴覚障害者講師の資質向上を目的として開催する。

実施日 全12~20回 6月1日~2016年2月28日

会場 自立支援センター(予定)

公2-4 (6 養成事業2) 手話通訳者・手話支援者養成

自立支援センターにおいて、手話の社会的普及と手話通訳者の養成を目的として、手話講座を適宜開催する。

上級手話講習会：地域などで手話を学び、さらに理解を深めたい手話学習者に対し、聴覚障害当事者から手話を学ぶ機会を提供する講座(全6クラス)。

期間 2015年4月~2016年3月(全24回)

素晴らしい手話の世界への招待：手話の世界で活躍するろう者を講師に招き、講師の様々な経験や魅力的な手話にふれる機会を提供する講座(各期5クラス)。

期間 2015年5月~2015年9月(全10~15回)

2015年10月~2016年3月(全10~15回)

会場 いずれも自立支援センター2階多目的集会室

公2-4 (7 養成事業3) 手話指導講師派遣事業

手話が社会に広まるにつれて、企業や専門学校で手話講座や講習会が開催されるようになっている。手話の普及促進のために聴覚障害者と通訳(助手)のペアで、職員を中心に対応していく。

公2-4 (8 養成事業4) 手話指導教材製作頒布(テキスト配布)

地域の手話講習会の指導用テキスト「手にことばを」を編纂、発行し、手話通訳者の養成、手話の普及のために使用する。

「手にことばを」初級 頒価1500円

中級 頒価1200円

上級 頒価1500円

「東京のろう運動と福祉」頒価1200円(講習会学習資料集)

注：売上げは公益事業収入。テキスト以外の書籍売上げは収益事業収入。

収益事業

収 1 出版・派遣事業

収 1 - (1) 書籍販売事業

手話や聴覚障害者に関する書籍を販売し、聴覚障害者や手話への理解普及を進めるとともに、収益を得る。

収 1 - (2) 印刷事業

施設に設置してある印刷機やコピー機の使用による収益。リースによる新機種を導入してより活用を図る。

収 1 - (3) 手話通訳派遣事業

公的派遣対象外である選挙に関わる手話通訳や会社等の利益にかかわる手話通訳を賛助会員等の協力を得て派遣・斡旋する。

その他の事業（相互扶助等事業）

他 1 自立支援、社会参加活動・文化活動援助事業

他 1 - (1) 地域会議（会長会議、課題対策会議他）

◎課題対策会議（本部他専門部）

各部におけるそれぞれの課題を整理して、連盟役員や各区市協会会長及び担当社に状況を把握してもらい、情報および意見交換を実施して各区市協会の底上げになるよう各部会議を行う。

①第 1 回目の課題対策会議は情報交換や意見交換を主に行う。

実施日 5月17日（日） 会場 渋谷区地域交流センター新橋

- ・手話対策部担当者会議
- ・教育労働部担当者会議
- ・事業担当者会議

地域協会事業部担当および文化担当を対象に当連盟の事業方針を説明し、意見交換や行事の情報交換を行う。

- ・広報部担当者会議

各区市協会の課題、情報交換をはかる

地域協会の担当対策部長もしくは担当者を集まっていただき、幅広く情報交換、建設的な会議を行う。

②第 2 回目の課題対策会議はセミナーを主に行う。

各部のセミナーを通して次年度の活動の目標を立てられるよう学んでもらう
実施日 11月28日(土) 会場 渋谷区

- ・手話対策部担当会議
- ・教育労働部担当会議
- ・福祉対策部担当会議
- ・災害対策担当会議

地域協会福祉対策部担当及び関係者を対象に、交通バリアフリー計画、民生委員の関わりなどの学習を行う。

◎会長会議(組織部)

年3回の会長会議を開催し、地域協会と連盟理事会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。

①実施日 5月17日(日) 会場 渋谷区地域交流センター新橋

区市聴覚障害者協会情報交換を行う

②実施日 6月20日(土) 会場 渋谷区(予定)

全国ろうあ者大会報告会を兼ねた会長会議で、区市聴覚障害者協会情報交換を行う

③実施日 2016年1月24日(日) 会場 渋谷区

区市聴覚障害者協会情報交換を行う

◎全国大会報告会(組織部)

群馬県で開催される(一財)全日本ろうあ連盟評議員会、第63回全国ろうあ者大会、分科会に出席した役員から内容を報告し、地域協会役員に全国のろうあ運動の状況を把握してもらう。

実施日 6月20日(土) 会場 渋谷区(会長会議併催)

◎災害対策会議(災害対策部)

49区市協会の総合的な災害対策について各区市協会の担当を集めて、緊急体制作り、審議、情報交換、情報提供を行う。また全通研東京支部と協力し合って緊急手話通訳手配、ボランティア手配など、体制、手段などを研究して東京都の聴覚障害者の災害時における情報保障、救急救命などに役立てる。

①実施日 5月9日(土) 会場 渋谷区恵比寿

②実施日 2016年1月27日(土) 会場 渋谷区地域交流センター恵比寿

◎第9回災害対策学習会(災害対策部)

聴覚障害者の災害対策について、情報提供し、防災の最新情報を学ぶ場として実施する。区市協会の担当だけでなく、関係団体・サークル等の災害担当や関心を持つ一般都民も参加対象とする。

実施日 11月28日(土) 会場 渋谷区(課題対策会議と同時開催)

◎マニュアル説明会、登録通訳者対象説明会(災害対策委員会)

区市協会の総合的な災害対策について、各区市協会の担当、及び登録通訳者を対象とした説明会を行う。緊急手話通訳手配、ボランティア手配などを研究して東京都の聴覚障害者の災害時における情報保障、シームレスな連携体制の構築推進などに役立てる。

実施日 6月7日(日) 会場 渋谷区地域交流センター恵比寿

他1－(2) 専門部会議・交流（高齢部、女性部、災害、広報等）

◎広報（会報）部担当者会議（広報部）

加盟各区市協会の広報担当者を対象に、学習と情報交換を中心に開催し、資質向上をはかる。

また、広報部員を募集して広報部活動の向上をはかるとともに、各区市の機関紙、会報の内容について情報交換を行い、お互いに知識を高める。

2016年2月14日（日） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

◎高齢部納涼会&新年会（高齢部）

高齢部の2つの人気企画を連盟事業に組み入れて実施。この2つの企画には参加者が多く、いかに高齢者が自分たちの楽しめる居場所を求めているかが分かる。ただの親睦交流ではなくさらに魅力ある内容を提供する。

納涼会 8月10日（月） 場所 東京都障害者福祉会館

新年会 1月18日（月） 場所 東京都障害者福祉会館

◎新年会（女性部）

区市協会の女性部長を対象に、情報交換や連盟女性部への要望などをくみ上げ、親睦を深める。

実施日 2016年1月11日（祝）

会場 渋谷区リフレッシュ氷川

他1－(3) 第34回東聴連杯将棋大会

将棋競技会を通して将棋の楽しみや、技術研磨を行い、関東・全国将棋大会の出場を推進する。

実施日 9月27日（日） 会場 東京都障害者福祉会館

他1－(4) 文化講座

都内の聴覚障害者をはじめ、関心を持つ一般都民も対象に日常生活に関する文化的な内容と知識を学び合い、地域の文化向上を図る。

実施日 2016年2月6日（土） 会場 未定

他1－(5) 社会見学・定例会・学習会・ウォーキング

◎第4回歴史見学ウォーキング（高齢部）

ウォーキングと学習を兼ねて高齢者同士の親睦交流を図る

実施日 5月28日（木） 会場 深大寺方面

◎社会見学・定例会・学習会（女性部）

文化教養など知識を高め、体験学習などを行い、親睦をはかる。

定例会 ① 5月9日（土） 内容 未定

会場 渋谷区リフレッシュ氷川

② 9月11日（金） 内容 社会見学 場所 未定

③ 11月19日（木） 内容 ミステリーバスツアー 場所 未定

◎青年部講演会&スポーツ企画&交流会（新規・青年部）

社会見学 メーカーの工場見学や都内観光を、手話通訳付きのガイドで楽しみな

がら学ぶ。

実施日 5月23日(土) 会場 未定

スポーツ企画(体育部合同)

体育部との合同企画でアルティメットを実施し、体育部との交流を深める。

実施日 7月12日(日) 場所 大田区

講演会 総会後に講演会やワークショップを実施し、様々な英知を吸収したり、知識を深める。

①実施日 9月5日(日) 場所 渋谷区又は港区

②実施日 2016年3月12日(日) 場所 未定

忘年会 青年部員と若手手話学習者の交流を行い、青年部の存在意義を理解してもらい、加入につなげる。

実施日 12月23日(土) 場所 未定

拡大交流会

各聴覚障害団体や手話団体、聾学校の方々と交流を深め、各団体とのパイプ作りと情報交換を行い、運動の強化につなげる。

実施日 2016年2月7日(日) 会場 未定

他1-(6) 研修旅行

◎高齢部一泊研修旅行(高齢部)

高齢者同士の親睦交流および情報交換と社会見学を兼ねて施設等の見学を実施する。高齢部の人気企画としてさらに充実した内容を提供する。

11月5日(木)～6日(金) 行き先 北陸方面

◎青年部研修旅行(青年部)

訪問地における歴史や背景、文化などを手話で学び、また実際に体験をすることで知識を高め、仲間と共に楽しむことで絆を深める。

実施日 10月17日(土)～18日(日) 行き先 未定

他1-(7) 研究調査

◎区市町村における聴覚障害者の社会資源調査(福祉対策部)

聴覚障害者の社会資源、課題などを把握するため、第4期障害福祉計画、障害者差別解消法に関連する内容について地域行政を対象に調査実施する。

実施日 4月1日～2016年3月31日

他1-(8) 第8回聴覚障害者切手クラブ展

第8回聴覚障害者ミニペックスとして開催。

聴覚障害者による各分野の切手展示を行い、全体の切手数は約1万点の予定。

切手だけでなく、世界や日本で活躍したろうあ者や関係者の歴史的資料を展示し、聴覚障害者への理解啓発も行う。

実施日 2016年3月11日(金)～13日(日)

会場 切手の博物館(豊島区)

※日程及び会場は予定であり、変更もあります。